

大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE) チーム推進型
事後評価結果

課題番号	STSC19008
研究開発課題名:	再発骨肉腫を標的にした最初(first-in-class)の抗体薬物複合体開発
研究担当者(所属・役職・氏名)	名古屋大学 大学院医学系研究科 准教授 榎本 篤

1. SCORE での活動目的

希少疾患である骨肉腫(骨のがん)に対する化学療法はこの 30 年間でほとんど変わっておらず、特に再発骨肉腫患者への有効な治療方法は存在しない。患者数の少ない疾患のため、製薬企業にとってインセンティブの働きにくい領域であるが、社会的ニーズは非常に高い。研究担当者は、骨肉腫の亜群に特異的に発現する分子群の解析とそれらに対する抗体の作成をすすめてきた。本 SCORE プログラム課題の目的は、骨肉腫に対する有効な抗体薬物複合体(antibody-drug conjugate; ADC)を開発し、これを社会実装するためのビジネスモデルを構築すること、および再発性骨肉腫に対する新規治療法を提供することである。

2. 総合所見

希少疾患の創薬という一般的に事業化が難しい分野ではあるが、積極的に製薬企業へのヒアリングを行って仮説検証活動を進め、起業に向けて活動したことを高く評価する。他のがんなどへの疾患への展開も見込まれることから、今後の事業化に期待する。

以上